

婦人会報

立教183年 11月

令和元年
2020年



天理教婦人会旭日支部 通巻497号



11月29日『若人の祈り』

●主旨

現在、新型コロナウイルスによる感染拡大の恐れがあるために、従来通りの開催が厳しい状況にあります。この中でも、旭日に繋がる若人が、信仰の喜びを確認すると同時に、心を一つに揃え、世界中の感染拡大が一日も早く収束するよう祈る日にしたいと考えております。

●当日までの動き

会員同士が励まし合い、刺激し合えるよう「LINE」を通して『若人通信』を配信させていただきます。「今日はこんなことをした」「今、こんな活動をしています」など、それぞれの活動を動画や写真で紹介し合い、活動の促進を図らせて頂きます。(LINEの管理は青年会です)

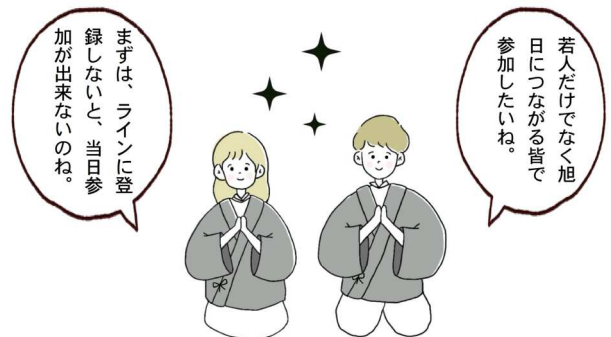
●当日の動き (所用時間 約30分)

10:00～ おつとめ (youtube配信)

大教会長様ごあいさつ

大教会奥様ごあいさつ

青年会委員長あいさつ



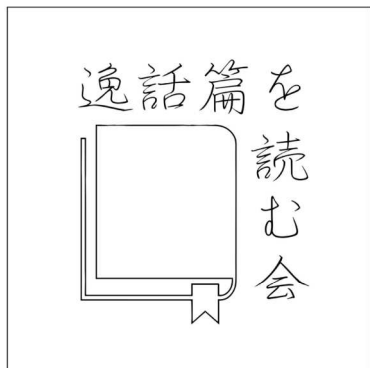
●お願いづとめ

毎奇数日、20時から世界の治まりを願い、おつとめさせていただきます。

【小さなことからコツコツ積み上げていけば、必ず何かが変わる】最終日は39回(サンキュー)で終わる予定です。

●『逸話篇を読む会』

毎水曜日、20時30分から21時30分頃まで。アプリ「ZOOM」を使ってオンラインで行っています。URLは、その都度LINEにておしらせしています。IDとパスワードを確認して下さい。



- ①ビデオとマイクをOFFにして参加する「聞くだけ参加」も大歓迎です。
- ②準備するものではありません。『天理教教祖伝 逸話篇』があれば手元にご準備下さい。
- ③途中参加、途中退室OKです。
- ④一緒に学ぶスタイルなので、予備知識は必要ありません。

●「おてふり概要を読む会」

おてふりが全然出来ない、一人で踊れるようになりたいけど、どうしていいかわからない人、復習したい人など「おてふり」に興味のあるには、いい勉強の場になると思います。



●トークサロン「勇」

11月は毎週開催予定です。11/6、11/14、11/21、11/28です。すべて時間は21時から22時まで。「ZOOM」を使つての開催になりますので、事前にアプリの用意と、LINEにておしらせしていますIDとパスコードを確認して下さい。

聞くだけ参加もOK、途中参加、途中退室OKです。喜びを話したい人、聞きたい人、一緒になって楽しい時間を過ごしましょう。

👉 まずは、LINE登録よろしくお願ひいたします。



今、この時に！会員寄稿：

「ご存命の教祖のこえ」

大倭西委員部

金川千恵子

二〇二〇年、新しい年が始まった頃、私たちのすぐ側には「新型コロナウイルス」が隠れていました。そしてそれは、突然に現われ、国内及び世界各地へ広がる事態となりました。

三月には「新型コロナウイルス拡大防止」のため、おぢばでの行事は次々と中止となり、帰参する事も難しくなっていました。

そして、感染者増加がテレビやニュースで発表される中、四月には政府からの「緊急事態宣言」が発令されました。そのため、教祖ご

誕生祭にも行けず、婦人会創立一〇周年記念祭も中止と知った時は、何か胸に引っかかる思いがしました。

これも、神様が成された事やなあ。神様はどんな事をおっしゃっているのやろう…。色々と思案していくうちに、気づかせていただいたことがあります。

昨年六月私は婦人会創立一〇周年決起の集いで、親神様、教祖、霊様の前で感話に出させていただきました。その中で私は、大を

変える事は出来ないけれど、自分を変える事は出来る。」と話し、成人のにぶい私ですが、これからも教会を抛り所に、会長さんにご指導いただきながら、心のほこりをはらい、成ってきた事に親神様の思いを見出し、たんのうし、母が繋いでくれた、この道を喜んで歩いて行きます。」と申し上げました。

大袈裟かも知れませんが、これは、大変や！と思ったんです。私は何も変わってないし、喜びも感

謝も忘れていました。今まで出来てた事が出来なくなるのも当然や！もしかしたら、コロナは、私のせいかも知れないとまで思ったりもしました。でも、少しずつ、コロナのお陰で気づかせてもらえ、喜びと感謝に変える事が出来て有難いなあと思える様になりました。

私は天理教を信仰し始めた時に毎月二十六日のご本部月次祭は、何があっても（元気な体において頂ける間は）参拝に行くこと心定めをしていましたので、三月二十六日、神殿に上がれなくてもおぢばへ行こうと決め、おつとめが終わるまで外で拝んでいました。

翌日、三月二十七日、ご本部の春の霊祭にも、なぜか、どうしても行きたくなり、初めて参拝させていただきました。この日も、おつとめが終わるまで外で拝んでいました。

そして四月十八日教祖ご誕生祭の日は、時間に合わせておぢばに向かい南礼拝場の神苑の外で拝みながら、教祖にお祝い申し上げていました。すると、祭典が終わりに近づくとおぢばの周りには急に暗くなって、雨が降りそうになってきました。 どうしたのかな？

教祖お喜びでないのかな？」と心配していると間もなく、大粒の雨が落ち出し、急いで商店街のアーケード内に駆け込み、雨が止むのを待っていました。すると、ものすごい勢いで激しい雨の嵐となつたのです。私は、ドキドキしながら、その場で立っていました。

その時、ある年配の男性が私の前に来られて、心配いらん。今、大きな節やけどな、節から芽が出ると言うやろ、大丈夫や、これから芽が出て、良くなるのや。」と言われたのです。

そうですよね、大丈夫ですよね。

私のドキドキはすつと治まりました。そのうち、空が明るくなってきて雨も上がり、おぢばには青空が戻って来ました。私は男性に「ありがとうございます」とお礼を言って握手をしてお別れいたしました。

私は ああ、教祖がああ男性のお口を通して私に伝えて下さったのだなあ」と思いました。

教祖が 頑張りなさいよ、成人しなさいよ」と、はげまして下さっているのだと受け止めています。





コロナ禍で同時流行したら??

インフルエンザ・ノロ対策 覚えておくべき五つの基本

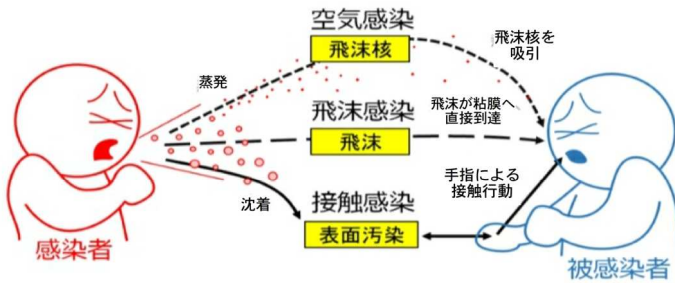
感染症の感染経路は主に3つで「接触感染」「飛沫感染」「空気感染」に大別されます。

コロナウイルスは「接触感染」と「飛沫感染」が主要な感染経路ですので、流行以降、手洗いやマスク着用などの感染対策が行われてきました。

これにより、今年の三月以降のインフルエンザや、麻疹、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそうなども、例年に比べてかなりの減少傾向とされています。

しかし、インフルエンザやノロウイルスのハイシーズンは冬です。コロナウイルスの感染者は高止まりではありますが、横ばい状態で、気が緩みがちな今、あらためて対策に講じる必要があると言えます。

感染症の感染経路について



▶知っておきたい5つの基本

- ①どちらも経口補水液を！ぞくぞくするなら温めて、汗をかいたら冷やして飲む
- ②マスクがないとき、咳は手でなく、袖で受けて
- ③ノロにかかったら、下痢が治るまで食事はとらない
- ④インフルエンザかと思ったら、自宅待機中にアセトアミノフェン（解熱鎮痛剤）を
- ⑤熱が下がらない時は、インフルエンザ発症か肺炎の疑いが！すぐに受診を！

インフルエンザ薬は解熱までの期間短縮の効果だけ、ノロに至っては特効薬はありません。

大切なのは、具合が悪くなつてからどう過ごすか、ということ。消化の良いおかゆなど炭水化物中心の食事でエネルギーをとって、ゆっくり休むこと、そして最も大切なのは脱水を予防することです。簡単な目安は、尿の色が濃くなつたら、脱水傾向にあると言われています。食事が十分に摂れていないときは、薬局などでも購入できる経口補水液を飲むのが、よいとされています。

コロナ禍においては、しっかりとした予防対策を講じて、来たるべき冬を迎えなければなりません。



十二月例会案内

日時 十二月五日(土) 午前十時
 場所 旭日大教会
 内容 教祖祭

よろづよ八首
 大教会ひのきしん
 昼食(弁当)

女子青年例会案内

日時 十二月十三日(日) 午前九時
 内容 大教会大掃除・ひのきしん



◆旭日女子青年◆

11月のテーマ 「親神様に感謝申し上げます」

お互いに喜び合うことを考えてきた9月10月の仕上げとして、11月は日々の御守護に感謝していきましょう!



十二月例会役割

属者	庄司 英美	関 薫
賛者	山崎 さとえ	吉田 せつ
指図方	岩崎 初代	

※十二月の鳴物当番はありません。

十二月月次祭当番

※十二月の炊事当番・託児当番はありません。

発行日 令和二年十一月五日

発行者 岡本道子

発行所 天理市田井庄町二三八

天理教婦人会旭日支部